

2022 年度（前期）公募助成のご案内

※今年度より、専用システムからの申請になりました。

紙媒体での申請は、原則不可となりますのでご注意ください。

詳細および専用システムは以下の URL にアクセスください。

勇美記念財団公募助成システム

URL : <http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/main/jyosei.html>

公募期間：2022 年 4 月 8 日（金）～ 5 月 31 日（火）

在宅医療等推進のための調査研究等への助成	助成総額
一般公募「在宅医療推進のための研究」（研究期間：1年もしくは2年、個人申請のみ） 在宅医療の推進に関する調査研究を目的とする。	2,300 万円 (件数未定)
テーマ指定公募（研究期間：1年、個人・法人申請可） 現代社会における在宅医療の課題についての調査研究をおこない、在宅医療の向上に寄与することを目的とする。 【指定テーマ】 ① 在宅医療における感染症対策に関する調査研究 ② 入院医療から在宅医療移行期における多職種連携による円滑な退院支援システム等構築のための研究 ③ 在宅医療における食支援のための研究 ④ 在宅医療推進の中で、在宅療養者を支える介護職の役割と課題、専門性にかかる研究 ⑤ 在宅医療の質に関する研究	①100 万円 ②～⑤250 万円 (件数未定)
在宅医療等推進のための普及啓発、人材育成等への助成	助成総額
「在宅医療における感染症対策の教育及び啓発等への助成」（個人・法人申請可） 市民、専門職を問わず、在宅医療における感染症対策を目的とした活動（研修会等の開催や、啓発冊子・DVDの作成等）に対し、助成を行う。なお、感染症の種類は新型コロナウイルスに限定しない。研修会等の参加費や冊子などの配布は全て無料とすること。 【テーマ】 ① 在宅医療における感染症対策に関する講演会、研修会等 ② 在宅医療における感染症対策に関する啓発パンフレット・ポスターの作成等 ③ その他 感染症対策に関する活動等	150 万円 (件数未定)

在宅医療等推進のための普及啓発、人材育成等への助成（つづき）	助成総額
<p>「市民の集い開催への助成」（個人・法人申請可）</p> <p>在宅医療推進のための市民の集い（市民公開講座など）の開催、冊子・動画の作成および配布をすることにより、市民への在宅医療の啓発を目的とする。</p> <p>参加費は無料とすること。市民の参加必須。</p>	<p>500万円</p> <p>（1件30万円上限）</p>
<p>「在宅医療推進のための多職種連携研修会への助成」（個人・法人申請可）</p> <p>在宅医療の推進や啓蒙等を目的とした地域での多職種連携のネットワーク作りを目的とした研修会等を開催する。</p> <p>開催地域は申請者の地元地域に限る。同一地域の多職種の参加必須。参加費は無料とすること。</p>	<p>500万円</p> <p>（1件50万円上限）</p>
<p>「在宅医療推進のための学会等への助成」（法人申請のみ）</p> <p>在宅医療に関する学会や学会内の在宅医療に関するプログラム等に対し、助成を行う。</p>	<p>800万円</p> <p>（件数未定）</p>
<p>「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修プログラム構築のための助成」（法人申請のみ）</p> <p>以下のテーマに関する研修プログラムの開発等に対し、助成を行う。</p> <p>【テーマ】</p> <p>① 全国を視野においた病院医師、臨床研修医、開業医等を中心とした在宅医療に関するモデル的な研修</p> <p>② 全国普及を目指すにふさわしい在宅医療、介護に関与する市町村職員、専門職研修プログラム開発のためのモデル的な研修</p>	<p>250万円</p> <p>（件数未定）</p>

≪詳細ならびに募集要項は4月8日（金）より、ホームページに掲載いたします。≫

2021年度（前期）に実施していました以下の公募助成は

2022年度後期 に実施予定です。

詳細は改めてホームページにて、ご案内いたします。

【今年度、募集を後期に変更した公募助成】

- ・（論文枠）一般公募（研究期間：2年、個人申請のみ）
- ・テーマ指定公募（論文枠）テーマ指定公募（課題解決型実証研究）
（研究期間：2年、個人・法人申請可）

お問い合わせ 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 事務局
電話：03-5226-6266 メール：yuumizaidan@nifty.com